

横浜市立桜丘高等学校（全日制の課程）

スクール・ポリシー（普通科）

【グラデュエーション・ポリシー】 卒業時に身につける力 <このような力を育てます>

- より高くより広い教養を身に付け、急速に変化し多様化する社会で、主体的に活躍することができる力を育みます。
- 情報活用能力に優れ、探究心を持って課題を的確に捉え、その課題に対して論理的に思考し解決することができる素養を育みます。
- 協働して社会活動を展開していこうとする意欲を持ち、自他ともに尊重し、様々な価値観があることを知り、他者を思いやることのできる心を育みます。
- グローバル社会で、積極的に参画することができる言語能力とコミュニケーション力を育成します。

【カリキュラム・ポリシー】 教育の方針 <このような教育活動を行います>

1年生は「自己理解期」

クラス単位を中心として様々な科目を学ぶことで自分の適性を模索する期間と捉え、特に持続的な学習を必要とする「英語・数学・国語」の指導に重点を置くとともに、卒業後も学び続ける姿勢や向学心を培います。

2年生は「自己開発期」

文科系・理科系といった学問の方向性を意識しつつ、興味・関心に基づいた各自が定めた「国公立大学への進学を始めとする“多様な進路希望”」に対応できるように科目を配置し、それらを学ぶ中で、将来社会人として豊かな生活を送るための教養の育成を図ります。

3年生は「自己実現期」

生徒一人ひとりが自ら志向する学問に対して関心を深めながら、進路実現を図ることができるような科目を数多く設定し、その中から自らの希望や将来像に合わせて科目を選択して同じ志を持つ仲間と切磋琢磨するような環境を作ることで、個々の「夢」の実現を支援していきます。

【アドミッション・ポリシー】 求める生徒像 <このような生徒を求めています>

- 本校の教育方針や校風を理解し、自ら高い教養を身に付け、志高く進路実現を図ろうとする意欲が旺盛な生徒。
- 主体的な探究心を持ち、他者と協働することの大切さを知り、何事にも積極的にチャレンジしようとする生徒。
- 多様化する社会の中で、様々な価値観があることを知り、自他を尊重し、思いやりの心を持つ生徒

